

「ロボット法学会」設立準備研究会

ロボット法原則の提言に向けて

2015年10月11日(日) 10:00-17:00

於 日本科学未来館イノベーションホール

1. 開催趣旨

- ロボットを活用し共生する社会を実現するための制度上の課題を研究し、来たるべきロボット共生社会に向けて必要な原則や指針や示し、産官学の情報交換の場を設け、技術と産業の発展および利用者保護に資する研究を行うことを目的とする。
- 学会設立準備研究会においては、今後の学会設立に向けた趣意説明を行い、「ロボットをとりまく人間の保護と責任」として法的課題を概観するとともに、「技術・産業発展と施策のあり方」について議論を行う。設立準備研究会を経て、発起人を募り、多くの方々の賛同を得て2016年度の学会設立を目指す。

2. プログラム

10:00-10:05 開会挨拶

村井純(慶應義塾大学 環境情報学部長・教授)

10:05-10:30 ロボット法学会設立に向けて

新保史生(慶應義塾大学 総合政策学部教授)

10:30-12:30 パネルディスカッション1 「ロボットをとりまく人間の保護と責任」

司会: 新保史生

夏井高人(明治大学法学部教授・弁護士)

平野晋(中央大学総合政策研究科委員長・教授・米国弁護士)

小林正啓(花水木法律事務所・弁護士)

赤坂亮太(慶應義塾大学SFC研究所上席所員)

12:30-14:00 休憩

14:00-14:20 ビデオレター: Woodrow Hartzog (Cumberland School of Law, Samford University)

14:20-14:50 ライトニングトーク

ロボットと労働法: 松尾剛行(桃尾・松尾・難波法律事務所・弁護士)

ROBOT TOWN SAGAMI・さがみロボット産業特区: 神奈川県

ロボット法で扱うロボットの3要件: 和田雄志(公益財団法人未来工学研究所理事)

ロボット法学会の展望: 赤坂亮太

14:50-16:50 パネルディスカッション2 「ロボットの技術・産業発展と施策のあり方」

司会: 横澤誠(京都大学大学院情報学研究科教授)

佐脇 紀代志(経済産業省産業機械課長・ロボット産業室長)

東 博暢(日本総合研究所戦略コンサルティング部 融合戦略クラスター長)

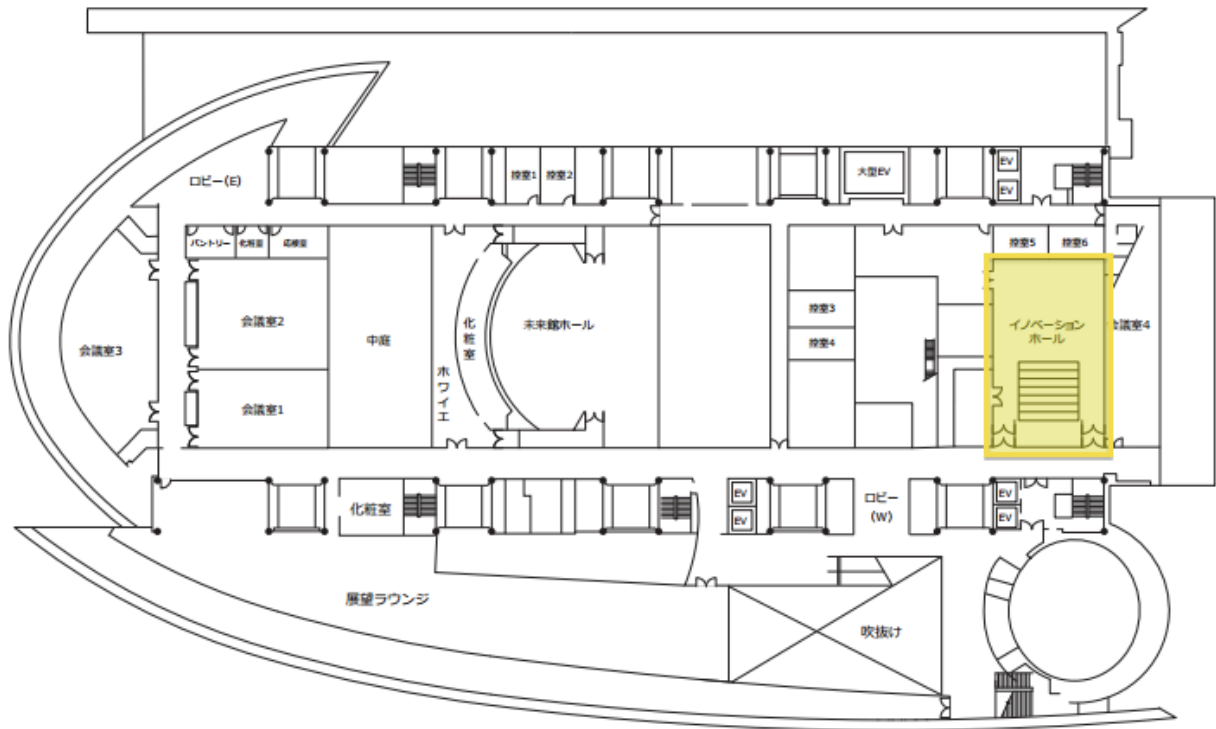
渡辺智暁(慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科特任准教授)

工藤郁子(慶應義塾大学SFC研究所上席所員)

17:30-19:30 懇親会(会場: 日本科学未来館会議室3、会費: 4000円)

【館内案内図】

会場は、日本科学未来館 7階「イノベーションホール」です。



7F